

一般社団法人日本ハンドセラピー学会 学会誌 執筆要項

一般社団法人日本ハンドセラピー学会（以下、本学会）が発行する学会誌においては、以下の事項にしたがって論文執筆すること。

1. 形式について

- ① 原稿は、本学会が定める電子投稿システムを使用し、投稿手順に従い入力を行う。
- ② アップロードするデータファイルは、要約ファイルと本文ファイルおよび図・表・写真ファイルとする。
- ③ ファイル名はそれぞれ、「要約」、「本文」、「図表写真」とする。「図表写真」ファイルのアップロード数が、複数になる場合は、図表写真 1、図表写真 2、・・・とする。

2. 書式について

- ① 論文は、Microsoft 社の Word soft を用いて、横書き、和文とし、A4 サイズ用紙で、左右上下余白を 20mm と設定して作成する。
- ② ページ番号を中央下に挿入する。
- ③ 要約ファイルは 1 段組みで作成し、表題と要約を記載する。表題は中央寄せで、サブタイトルがあるものは、全角マイナス「-」を使い、表題-サブタイトル-と入力する。要約は、タイトルから 1 行開けて記載する。
- ④ 本文ファイルは 2 段組み（1 行 22 字・45 行）で作成する。
- ⑤ 文字フォントは全て MS 明朝で作成し、表題は 14 ポイント、サブタイトルと第 1 階層の見出しは 12 ポイント、他は、全て 10.5 ポイントで作成する。
- ⑥ 句読点は全角カンマ「、」全角ピリオド「。」で統一する。
- ⑦ 英数字は半角で統一する。

3. 体裁について

- ① 本文は第 1 階層の見出しとして、緒言、対象と方法、結果、考察、結語、文献にて構成することを原則とする。第 1 階層の見出しには、「【○○】」や「1. △△」などの見出し番号は用いない。
- ② 見出しの第 2 階層は、「1. 2. 3. ……」第 3 階層は、「① ② ③ ……」第 4 階層は「(1) (2) (3) ……」の見出し番号を用いて作成する。
- ③ 第 1 階層の見出しの行前後には、1 行開ける。
- ④ 論文は、常用漢字、新かなづかい、新医学用語を用い、且つ「整形外科用語集」「手外科学用語集」に従うこと。数字は算用数字、数量は国際単位系（SI 単位）記号を用いる。（例：m, cm, mm, ml, kg, m² など）
- ⑤ 文献は本文の最後に引用順に記載する。本文中には、その引用文献番号を上付きフォントで記載する。文献の記載方法は次に従うこと。
 - (1) 雑誌は、「著者名：表題. 誌名 巻：ページ, 発刊年.」で記載する。
 - (2) 単行書は、「著者名：表題. 編者名, 書名 発行者（社）, 発行地：引用ページ, 発刊年.」で記載する。
 - (3) 著者名は 2 名までを記載し、3 名以上は“他”とすることを原則とする。ページは論文の初めと終わりを書く。

4. 頁数，文字数について

- ① 要約は，全角文字数で400字程度とする。
- ② 本文の頁数は上記の書式にて，3頁程度を推奨する。長くても6頁以内とする。

5. 学術集会発表投稿論文の表記について

- ① 別に定める本学会学会誌投稿規定の学術集会発表投稿論文にあたる場合は，要約ファイルに「第○回学術集会発表投稿論文」と記載すること。

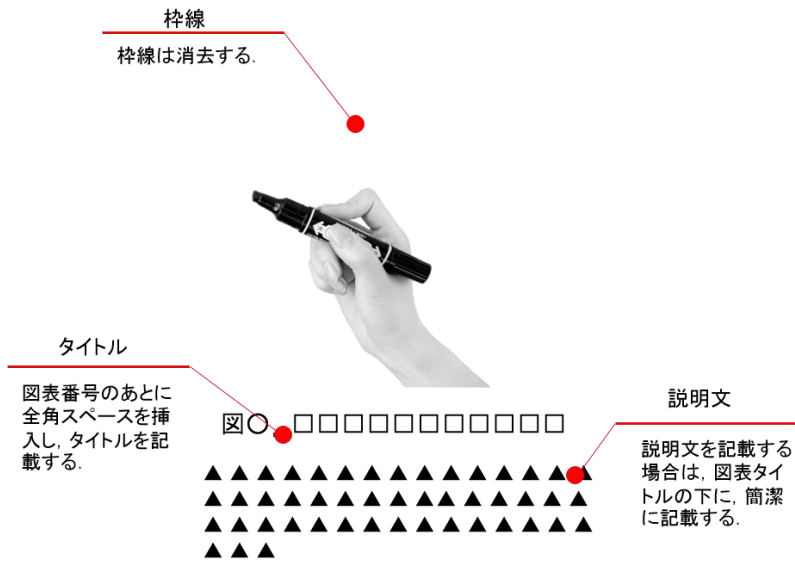
6. 図・表・写真について

- ① 図・表・写真は，Microsoft社のWord softかPower Point softに貼り付けて，本文とは別にアップロードする。原則として1頁に1枚を貼り付ける。
- ② 図・表・写真を用いる場合は，必ず本文にてその図，表および写真について言及すること。
- ③ 文字・数字と縦横罫線だけで構成されるものを「表」，それ以外のグラフやフローチャートなど，不定形なものはすべて「図」とする。
- ④ 図と写真は下にタイトルと通し番号（図1 図2 図3・・・）を記す。また，写真等を複数結合させたものは，一つのタイトルとして1枚とする。
- ⑤ 写真等を複数統合させた図を一つずつ説明する場合は，「a b c・・・」と表記する。
- ⑥ 表は，上にタイトルと通し番号（表1 表2 表3・・・）を記す。
- ⑦ 表の罫線は，いちばん上の罫線（タイトルの直下にある）といちばん下の罫線のみ太罫線で書き，それ以外の線は細罫線で書く。縦罫線はできるだけ用いない。
- ⑧ 表の数値で小数点を用いる場合は，小数点以下の桁数を揃えること。
- ⑨ 別に示す「図・表・写真の体裁について」を参照し，作成すること。

以上

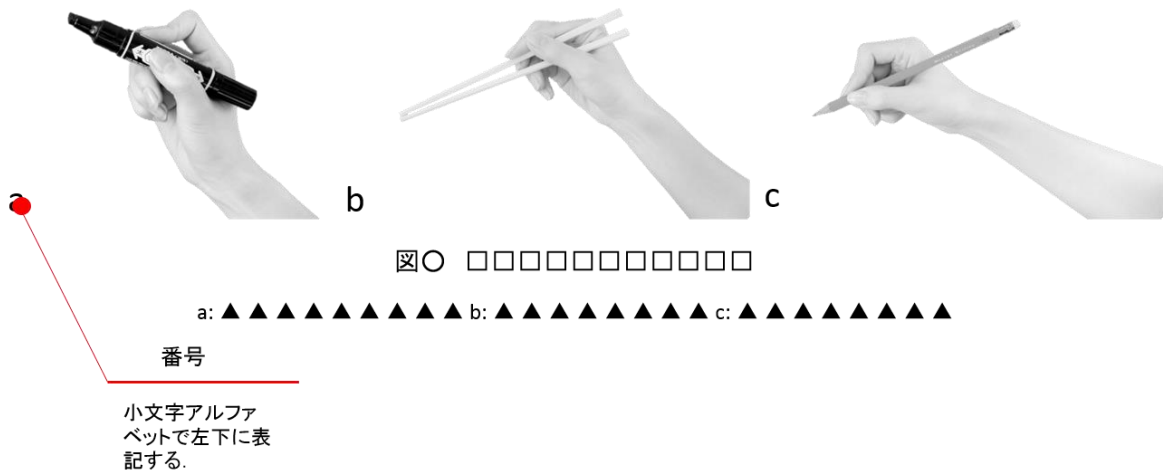
図表の体裁について

1. 図および説明文の体裁

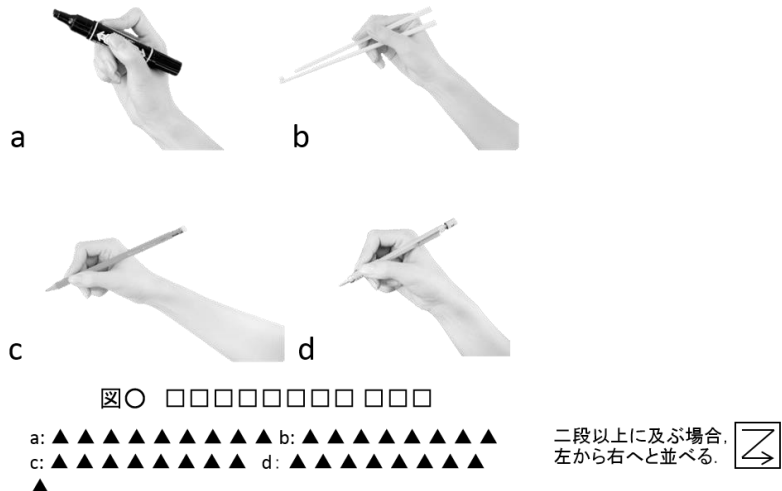


2. 複数の図を用いる場合

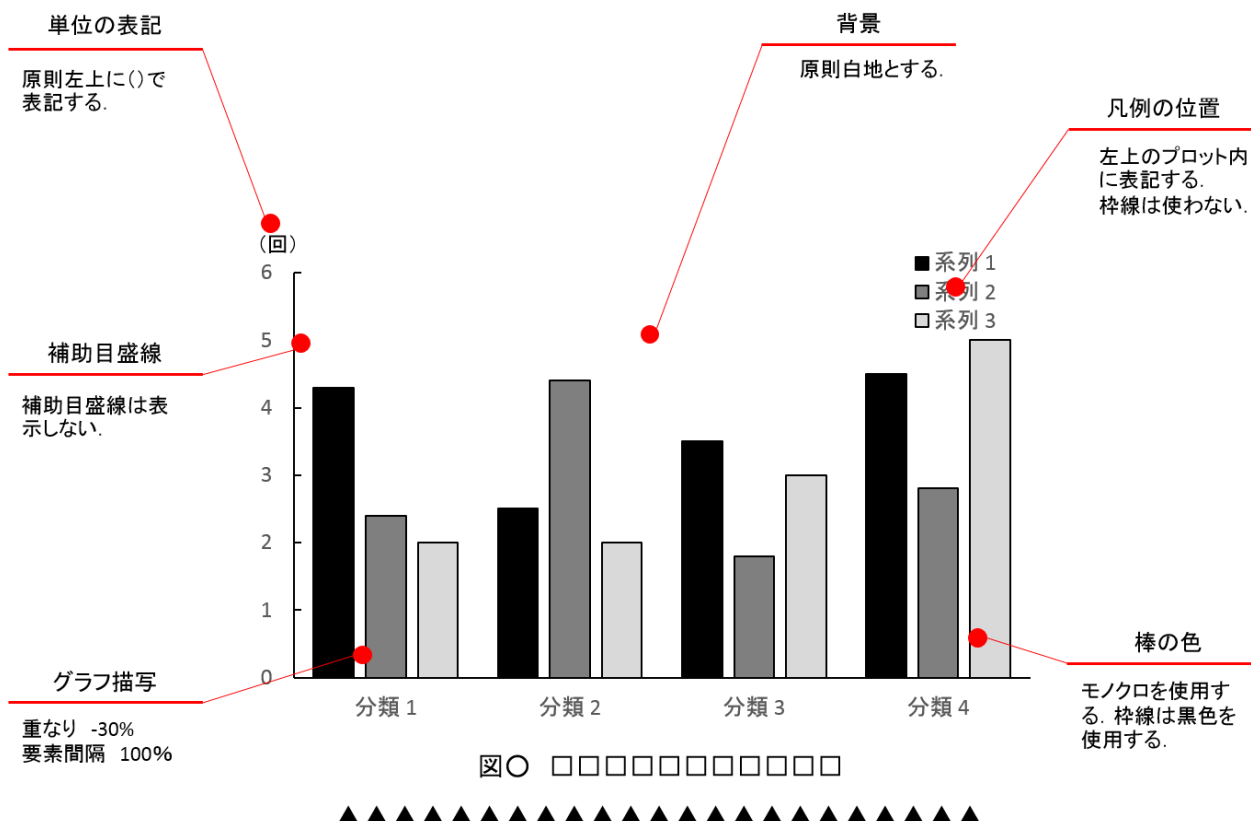
1) 横並べ



2) 段組み



3.グラフの体裁



4.表の体裁

表○ □□□□□□□□□□

	グループ1	グループ2	グループ3
屈曲	60±14°	66±22°	78±6°
伸展	-16±4°	-4±2°	0±7°
握力	22±6kgf	31±2kgf	35±3kgf



表○ □□□□□□□□□□

	グループ		
	1	2	3
屈曲(°)	60±14	66±22	78±6
伸展(°)	-16±4	-4±2	0±7
握力(kgf)	22±6	31±2	35±3

縦罫線は消去し、上下罫線は太線とする。
横罫線は細線とし、背景色は使用しない。